

明るい令和 4 年に

小林 清隆

令和 3 年も残すところあとわずかになりました。諸先輩方におかれましては、コロナ禍にあってもますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今年も新型コロナウイルスの感染拡大は、止むどころか第 5 波の大波が列島をのみこんできました。それまでは、知り合いの知り合いに感染者がでたらしい、というような状況でしたが、第 5 波ではより身近な出来事に感じられるようになりました。その後ワクチン接種が進み、感染拡大にブレーキがかかった感があります。

延期となっていた 2020 東京オリンピック・パラリンピックが開催され、自宅でのテレビ観戦などで声援を送られた方も多かったのではないのでしょうか。また、高校生の総体も行われ、現役高校生の皆さんも目標を持っての稽古ができたことと思います。

世界的なパンデミックの前にはどのような日常があったのか、わずか 2 年前のことなのになつかしく思い出されます。また、十年一昔といいますが、東日本大震災が 10 年前です。世代によって受け止め方は多様でありましょうが、月日の経つのは速いものです。さらに遡って半世紀前、ちょうど私が東高で剣道をすることを目標にしていた中学 3 年生ころ、歩きながら食べられるカップ入麺が販売され、黄色の M をロゴとするハンバーガーショップがオープンしました。バッタの能力を持つ改造人間がヒーローとして登場したのもその頃でした。いずれも今でも私の生活のどこかに定着しています。最近「アフターコロナ」という言葉を耳にします。この言葉は、「コロナ前の生活には戻れない」という意味合いを含んで使われるようです。例えば、テレワークを推進した会社では、ますますそれが定着し、ソーシャルディスタンスを保つなど、いわゆる新しい生活様式の継続です。ワクチン接種がさらに進んで、飲み薬としての治療薬が開発されれば、重症化のリスクが軽減されると素人なりに思います。しかし、完全な収束には時間が必要となりましょう。ですから身近な感染症予防として、こまめな手洗いや手指の消毒、部屋の換気などが今後も励行されていくことになると考えられます。前述の私事の例とはやや異なりますが、これが 10 年後、半世紀後にも習慣となっていれば、2020 年のできごとが契機であった、と思い出すことになるかもしれせん。

いずれにせよ、しばらくはストレスを伴う生活が続くと考えられます。緊急事態宣言が発出中は、人と人との接触が希薄になり、三紫会では、様々な計画を中止せざるを得ませんでした。このような状況が早期に解消され、顔をつきあわせての会合や飲み会などが自由に行える日を心待ちにしています。そして、それが令和 4 年であることを切に願っております。

来る令和 4 年が皆様にとりまして輝ける年になります様ご祈念申し上げ、年末のご挨拶とさせていただきます。

<第16期 秋山 雅代(旧姓・西田)先輩にインタビュー>

今回、女性の先輩にスポットを当てて、事務局の高橋がインタビューした内容を記事にしたいと考えました。秋山雅代先輩は昭和43年5月の県大会で女子団体戦において活躍された先輩です。当時は、女性部員が少なく、先輩は衛生看護科の1年生の時のことだそうです。色々と思い出してもらいながらお話を頂戴しました。

高橋；入部のきっかけを教えてください。

秋山先輩；もともと武道に興味があって、高校生になり剣道を始めました。高校1年生で初めて竹刀を握りました。

高橋；当時の顧問の先生を教えてください。

秋山先輩；石川宏先生や谷本茂雄先生でした。

高橋；女性部員は何人で、どんな稽古をなさっていたのですか。

秋山先輩；第15期に矢口真知子先輩や空野あけみ先輩がいらっしやって、とてもお強かったです。私達の代の女性は最初5人ぐらい入部しましたが、すぐに伊藤友子さんと北田久子さんと私の3人になってしまいました。私たちはみな衛生看護科だったので、3年生までは続きませんでした。

高橋；だから、第16期の三紫会卒業名簿にお名前が無かったのですね…。

秋山先輩；女性が少ないので、男性部員に混ざって練習をしました。当時は先輩も厳しくて、夏の稽古など男子部員が鍛えられていて涙しているのを、大変そうだと思って見ていました。また、なんでも連帯責任で、先輩にあいさつしないと叱られ、みんなまで正座したりしたのを覚えています。

高橋；なかなか、厳しい時代の稽古を耐え抜いたのですね。

秋山先輩；根性が付きましたね。

高橋；現役の学生たちに一言。



秋山先輩；何事にも、楽しんで活動をしてください。

高橋；ありがとうございました。

令和3年度千葉東高等学校剣道部活動報告

顧問 渡邊 誠一郎

剣道部の活動について報告いたします。

- 部員 26名 男子12名(3年5名、2年4名、1年3名)
女子14名(3年8名、2年3名、1年3名)
- 稽古日 月曜日から金曜日 午後4時15分から午後6時
土曜日 午前8時から午前11時
日曜日 休養日



- 大会成績 令和2年度千葉県高等学校新人大会 大会中止
令和3年度関東大会千葉県予選会 女子団体 出場
(男子団体・男女個人地区予選会敗退)
令和3年度千葉県総合体育大会 女子団体 出場
(男子団体・男女個人地区予選会敗退)
令和3年度千葉県高等学校新人大会 令和4年1月開催予定

新型コロナウイルス感染症の感染拡大で令和2年度の県新人大会も中止となり、令和2年度の千葉県高体連主催大会はすべて中止となりました。また緊急事態宣言、蔓延防止措置の発令に伴い、剣道部の活動も停止になり、制約のなかでの活動となりました。

令和3年度も様々な制約のなかでの活動が継続しましたが、部員たちは今できることは何か考えて一所懸命稽古に精進しました。(感染予防、安全を最優先に！)

大会開催も危ぶまれましたが、関東大会県予選会、県総体が開催され、3年生は昨年度大会が中止になり無念の思いで卒業していった先輩のためにもと厳しい稽古を積み試合に挑んでくれました。その姿はととも輝いて感動しました。

現在、3年生は夢実現のため学習活動に力を注ぎ、新チーム(1・2年生)で活動しています。まだ新型コロナウイルス感染症が終息していないので、全日本剣道連盟の新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインに従い(マスクを着け、面の内側にシールドを装着して面をつけて)稽古しています。

自分たちに足りない力は何か明確にして、技術を習得し、その技術を体現できる技能を身につけられるように集中して稽古に取り組んでいます。

最後に三紫会の皆様には平素より多大なる御支援を賜り感謝しております。今後も変わらず御支援、御配慮をお願いいたします。

<令和3年度 事業報告>

令和3年三紫会総会・懇親会 報告

新型コロナウイルス感染蔓延防止のため 総会は紙面提案・議決権行使のはがきによる採決、懇親会は中止とさせていただきます。

<令和3年三紫会総会議案の承認について>

1 議決方法：議決権行使のはがきによる採決

返送締め切り 令和3年 1月 11日（月）

※総会の議決は、

会則第14条 議決

会議は、出席者の過半数で議決する

とあります。今回は、新型コロナウイルスの感染蔓延防止の為、会場を設けての総会では中止とさせていただきます。

そのため、総会議案に対する賛否の返信をいただいた先輩を「総会出席」と読み替えさせていただきます。

2 議事採決について

<事務局提出議題と賛否>

1号議案	令和2年事業報告	賛成	53	反対	0
2号議案	令和2年収支決算				
	ア 会計報告				
	イ 監査報告	賛成	53	反対	0
3号議案	令和3年事業計画	賛成	53	反対	0
4号議案	令和3年収支予算	賛成	53	反対	0
5号議案	2021～2022年役員	賛成	53	反対	0

<採決>

上記の結果を持ちまして1号～5号議案は、賛成多数で承認されました。ありがとうございました。

<その他>

- ・千葉第三高等学校・千葉東高等学校剣道部創部70周年記念事業について
ア 事業募金趣意書

イ 事業について

- ・ 70周年記念事業について
- ・ 予算について

については、報告とさせていただきます。

令和3年新年稽古初め報告

令和3年1月9日（土）の13時から、千葉市武道館（末広町）で三紫会の稽古初め稽古会を計画しておりました。しかし、新型コロナウイルス感染蔓延防止のため、会員の皆さんの健康第一ということで事務局判断で開催は中止とさせていただきます。長い歴史の中、初めてのこととなり、残念至極なことでした。令和4年こそは、開催したいと考えています。

令和3年市内高校合同OB会稽古会・懇親会報告

令和3年の合同OB会も、新型コロナウイルス感染蔓延防止のため中止とさせていただきます。このまま、合同の稽古会が消滅してしまわないように千葉東高校のOB稽古会へ県千葉高校の先輩に声掛けをしていこうということとしました。他校の先輩方から「よい稽古会だね」とお褒めの言葉をたくさんいただく事業です。早く再開したいものです。

月例三紫会稽古会報告

令和3年事業計画では、第2日曜日午後7時より末広武道館で、第4日曜日午後3時半より千葉東高校剣道場で実施と計画されていましたが、新型コロナウイルス感染蔓延防止のため施設利用制限や高校への入校自粛ということで、1月より中止をさせていただきました。

7月末広武道館の夜間利用制限が一部緩和され、19時から50分間利用できるようになりましたが、会としての稽古会は継続して中止とさせていただきます。ただし、施設利用予約はしてありましたので、希望する先輩方で身体慣らしということで予約枠を使い稽古をしていただきました。（使用料金は、使用者自己負担）7月から9月の3か月間3回の稽古会（自主練習）へは、延べ11人の先輩が参加してくださいました。

10月になり、末広武道館の利用時間制限が解除され稽古会は再開され、亘先生、糸賀・井岡・小林・山口・片山先輩と県立千葉高の竹田先輩の7名が参加してくださいました。久しぶりの稽古でしたが気持ちよく汗を流すことができました。11月・12月は、三紫会会員のみでなく他校の先輩方にも声掛けをして稽古会を充実させていきたいと思っております。

三紫会杯争奪戦

令和3年の三紫会杯争奪戦の実施につきましては、ぎりぎりまで高校剣道部と協議を

行い、何とか実施できないかと模索をしました。結果は、やはり中止とさせていただきます。剣道部の歴史の継承・部員のアイデンティティを育む上でも是非行いたい事業です。令和4年の実施を楽しみにしています。

現役高校生応援

令和3年11月3日（文化の日）に、事務局の高橋が東高剣道部の現役応援をしてきました。渡邊先生のご指導の下、高校1，2年生が激しい稽古に励んでいました。三紫会か



らの応援金を渡し、激励して参りました。天井が高くなり、明るい道場にリニューアルされていました。

令和3年度三紫会新入会員紹介

令和3年3月に卒業した剣道部員生（第67期生）の入会の意味確認と入会歓迎食事会も、残念ながら今年は中止とさせていただきました。

三紫会からは、入会記念として図書券を記念品として贈らせていただきました。以下に、令和3年3月卒業のみなさんのコメントを掲載しご紹介いたします。同期6名の団結よく、今後も三紫会を支え盛り立てていってくれることを期待します。

<齋藤 衛>

先輩方からの御恩を忘れず、三紫会の一員として、伝統を引き継いでいけるよう頑張ります。

<高橋 祥>

東高剣道部の卒業生として、後輩のサポートをできるようにしていきたいと思います。



<萬 陽佳>

先輩方に支えていただいたことを忘れず、それを引き継いでいけたらと思います。

<市川奈央>

今まで先輩方にお世話になった分を後輩に返していきたいと思います。

<事務局からの連絡>

1 令和4年度学生幹事の紹介

主幹幹事 鈴木 優太さん(66期)

幹事 66期・67期の皆さん です。 よろしくお願ひします。

2 会費納入のお願い

毎年ご協力頂き、ありがとうございます。会員の皆様からの会費で三紫会の事業運営、現役剣道部員への支援を行っております。ご協力の程、宜しくお願ひいたします。

なお、年会費 一口 3,000円～ です。

70周年記念事業寄付 一口 3,000円～ です。

口座番号 00130-1-402049

※会費納入は、郵便局で同封の振込用紙をお使い下さい。

※顧問の先生方からの会費はご辞退させていただきます。

3 連絡

<昇段> 吉田 正先生 (六段) 新潟審査会 8月22日
松島 貢先輩 (七段) 東京審査会 11月24日
おめでとうございます！



<訃報> は、事務局に入っていない。 (令和3年12月5日現在)

4 その他

2022年総会・新年会は、中止とさせていただきます。

2022年三紫会稽古始めは、1月8日(土)13時～15時<於・千葉市武道館>

2022年合同OB稽古会は、2月5日(土)13時～15時<於・千葉市武道館>

三紫会ホームページアドレス

<http://sanshikai-kendou.sakura.ne.jp/wp/>



※ ホームページにQRコードよりアクセスできるようにしました。

同期または、近接期の皆さんでSNSで連絡を取り合う際には是非ご紹介ください。

また、ホームページの活用の仕方、会員間の連絡のとり方、近況報告等ありましたら
ホームページまたは、事務局までご連絡願います。